令和８年９月
鳥栖市教育委員会
定　例　会　議　事　録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

１　会　　議　　名

教育委員会９月定例会

２　開　催　日　時

令和８年９月９日（水）８時３０分開会９時２３分閉会

３　開　催　場　所

鳥栖市役所　３階第３委員会室

４　会 議 の 公 開

公開

５　出　席　委　員

佐々木教育長、古澤教育長職務代理者（委員）、戸田委員、森田委員、山口委員

６　出席事務局職員

姉川教育部長、西木教育総務課長、井手学校教育課長、岡本学校給食課長兼学校給食センター所長、久家生涯学習課長兼図書館長、久保学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、眞子教育総務課総務係長、楢崎学校教育課教育指導係長兼指導主事

７　傍　　聴

１人

８　経　過　報　告

８月定例会以降の経過報告

９　議 事 録 承 認

８月定例会の議事録承認　　【承認】

10　議　　案

議案第 19 号　令和７年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価について

11　報　告　事　項

（１）　佐賀県小・中学校学習状況調査及び令和８年度全国学力・学習状況調査について

（２）　通学路点検結果について

12　今後の予定等

13　次回会議予定

教育委員会１０月定例会　　令和８年１０月１４日（水）９時００分から

〇佐々木教育長
ただいまから教育委員会９月定例会を始めます。それでは事務局より経過報告をお願いします。
〇西木教育総務課長
（資料に基づき説明）
〇佐々木教育長
事務局からの説明が終わりましたが御質問等ありますでしょうか。無いようでしたら次に議事録承認移ります。今回は８月定例会の議事録を事前にお配りしております。内容等の修正ありますでしょうか。無いようでしたら８月の定例会の議事録について御承認頂くということでよろしいでしょうか。
〇各委員
異議なし。
〇佐々木教育長
誤字等の修正がありましたら事務局まで御連絡をお願いいたします。次に議案に移ります。議案第 19 号令和７年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価についてを議題といたします。事務局の説明をお願いします。
〇西木教育総務課長
（資料に基づき説明）
〇佐々木教育長
事務局からの説明が終わりましたが、御質問等ありますでしょうか。
〇古澤委員
議案の提案理由につきまして、令和６年度の点検、評価と記載されているところがありますが、令和７年度へ修正をお願いします。
西木教育総務課長御指摘頂きましたように、提案理由の表記が令和６年度になっておりました。申し訳ございませんが、令和７年度に資料の訂正をお願いいたします。
〇佐々木教育長
他に御質問や御指摘ありますでしょうか。評価員の先生方から頂いた御意見に目を通しましたが、教育委員会については、「必要に応じて部局横断型のプロジェクトとして取り組むなど、組織間の協働による相乗効果をさらに高めていただきたい」、ということで、縦割りの行政になるのではなく、やはり横の連携をやっていきましょうという御意見を頂いてます。教育委員会の活動については、「現場の状況を直接確認することが重要」という御意見を頂いております。積極的に現場に赴いて、学校の状況であったり、教職員の気づきであったりをしっかり把握をしたうえで行政に生かしてほしいという御意見と思います。それから各事業についても御意見を頂いております。全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、「『運動やスポーツをすることが好き』と答えた児童、中学校での『保健体育の授業を楽しい』と感じている生徒の割合が全国平均を下回っている点は今後の課題です」との御意見については、この項

目はとても大事な項目と思いますし、どうやって改善に取り組むのかというところをしっかり検討して、今後進めてなければいけないと思います。学校給食について、「アナフィラキシーショックなどの緊急時の危機管理に関する研修会をぜひ開催することを検討いただきたい」との御意見については、子どもの安心安全に関連するご指摘であります。生涯学習の項目については、「鳥栖市内の県立・私立高校生に本を届けるような、対象を広げた新しいアプローチも期待したい」ということや、文化財についても、「児童生徒が実際に勝尾城筑紫氏遺跡を訪れて、見学・体験できるような学習プログラムの開発に期待したい」という御意見を頂いております。こういった新たな視点での多くの御意見をいただいておりますので、今年度それから来年度に向けての取組に生かしていただきたいと思います。その他にも多くの御意見をいただいておりますので、ご覧いただいて委員の皆様にも御意見等いただけたらと思います。それでは、令和７年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価について原案のとおり御承認頂けますでしょうか。

〇各委員

異議なし。

〇佐々木教育長

令和７年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価について、原案のとおり決しました。事務局は市議会の報告書の提出、ホームページでの公表等の手続を進めてください。次に報告事項に入ります。佐賀県小中学校学習状況調査及び令和８年度全国学力学習状況調査について、事務局の説明をお願いします。

〇楢崎学校教育課教育指導係長兼指導主事

（資料に基づき説明）

〇佐々木教育長

事務局からの説明終わりましたが、御質問等ありますでしょうか。

〇山口委員

鳥栖市と佐賀県と全国との結果の比較したものは示してもらっていて、よく分かるのですが、他の県や自治体の個別の平均点なども分かるのでしょうか。

〇楢崎学校教育課教育指導係長兼指導主事

国と佐賀県と鳥栖市のものは分かりますが、他の県や政令指定都市の結果につきましては、現時点ではまだ公開はされておりません。

〇山口委員

この調査結果を分析すると、地域性とか県民性といったものも出てくるものがあるのかなと思い、例えばよく沖縄県はのんびりしている人が多いとか聞きますので、そういった地域性を踏まえた傾向が見られるのかなと思いました。その地域性や県民性といったところを学習の指導の方法に生かすという、やり方もあるのではないかなと思いましたので質問させていただきました。

〇古澤委員

先ほど山口委員もおっしゃったように例えば、福井県は学力が高いとよく言われていますが、そういったところではどれくらいの状況になっているのかというところは私も関心があるところです。それから、子どもたちの状況を把握することはもちろん大事ですけど、この調査、分析された結果を各学校をどのように生かすような対応がされているのか教えていただきたいのが１点。それからもう１点がこれだけの規模の調査ですので、調査のやり方に課題があるとか、負担が大きいとか、感じている学校現場の先生方がもしかするといらっしゃるのではないかと思いました。そういった声を拾ってあるようでしたら教えていただけたらと思います。

〇楢崎学校教育課教育指導係長兼指導主事

１つ目の御質問の今回の結果をどのように各学校で生かす対応をしているかということについて、まず各学校で結果の比較、分析を行い、それに対して各教科で足りていない力をどのように伸ばすか、もしくは十分にできている力をどのように継続して伸ばしていくか、といったことについて校内研修を行い、その後にどのような取組をしていくかというところを考えて後期の取組に生かすこととなっております。その考えた取組等につきましては、９月 11 日付けホームページ等で公開し、保護者にも文書として発送します。２つ目の御質問の本調査の学校現場での負担につきまして、現時点で私の把握する限りで、先生方に負担感があるといったことは、聞き及んでおりません。数年前までは県調査は、各教科の先生方による添削をしておりましたが、今は業者対応に変わりましたことから、以前に比べてだいぶ負担感も減ったと考えております。以上お答えといたします。

〇佐々木教育長

他に御質問ありますでしょうか。

〇戸田委員

中学校の英語について質問させてください。佐賀県の英語の学力が全国と比較して低いということを、数年前に聞いたことがあります。佐賀県としても、そのことに対しての対応、取組を検討するということを以前伺ったように記憶しております。鳥栖市につきましても正答率が全国に比べて低いことに加えて、先ほど説明いただいた調査結果の中で、「英語の授業内容がよく分かりますか」という質問項目で、「当てはまる」と回答した割合が、他の教科に比べて、全国平均と比較しても低いということが気になりました。佐賀県のことでも、鳥栖市のことでも結構ですが、英語の学力についてどのように考えているか、どのような取組をなさっているのか、一朝一夕にいかないことだとは思いますが、分析と取り組まれていることを教えていただけませんでしょうか。

〇楢崎学校教育課教育指導係長兼指導主事

本市の英語の学力向上に向けての取組としまして、令和６年度の英語力調査の結果を受けまして、令和６年度よりイングリッシュキャンプの開催と、令和７年度には、英

語検定対策講座を実施したところでございました。本年度は、これに加えて、小学生を対象としたイングリッシュキャンプを、初めて実施予定にいたしております。英検対策講座につきましては、令和７年度は市役所で１度行ったのですが、参加者が少なかった理由として、同じ日に部活動の大会が入っていたり、市役所まで来るのが少し遠いといった理由も聞いております。今年度は昨年度に市役所で行ったものと同様のものを各学校で行えるように業者とお話をしておりますので、自分の家の近くである学校で開催されることで、去年より参加しやすくなると考えております。他にも今年度オンラインで他の国で英語を学習している子供たちと教室をつないで、会話をしたり、いろんな発表をしたりという取組を中学校２校で実施するようにしております。こういった取組を積み重ねて、少しずつ本市の英語力を伸ばしていけたらと考えております。以上お答えといたします。

〇佐々木教育長

英語については授業をいかに分かりやすくするかという授業の質がすごく大事と思います。今年度も、先生、ＡＬＴ含めて合同で研修会をするなど、授業の質を上げていくというような取組も実施しております。それから思考力、表現力といった深い学びをいかに授業の中で作っていくかということがすごく大事かなと思います。その中で、子どもたちがどう考え、どう表現するのかということを、協働的な学習の中で進めていくことが必要と思います。学びの質を変えるっていう意味では、今度奈須先生に教育講演会で来ていただいて、学びというものについて、市内の先生方を対象に研修会、講演会を行っていただきます。市内の大半の先生が参加されますので、そういった中からも先生方それぞれが学びの質、授業の質を変える視点を持ってもらうということに取り組んでいきたいと思ってます。またなかなか学校だけでは難しいところもあるので、家庭学習であったり、読書週間であったりについてはＰＴＡとも連携しながら進めていきたいと思います。それでは、全国学力・学習状況調査について報告のとおり御了承をお願いいたします。続きまして通学路点検結果について事務局の説明お願いします。

〇久保学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

（資料に基づき説明）

〇佐々木教育長

事務局からの説明終わりましたが御質問等ありますでしょうか。

丁寧に点検、協議等を行っていただいております。ぜひ、今後の改善に生かしていただきたいと思います。先ほどの報告の中にもありましたが、いかにして子たち自身が、自分自身を守るために、安全に対する意識を高めるかというところが、学校現場の指導で大事なことと思いますので、その点、徹底して指導していきたいと思います。それでは通学路点検結果について報告のとおり御了承をお願いいたします。それでは次に今後の予定について事務局の説明をお願いします。

〇西木教育総務課長

（資料に基づき説明）

〇佐々木教育長

今後の予定について事務局からの説明が終わりましたが、御質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。はい。それでは、本日の議題につきましては全て終了いたしました。御審議ありがとうございました。これをもちまして、鳥栖市教育委員会９月定例会を終了いたします。お疲れさまでした。